

要 望 書

- ◇避難弱者を切り捨てる避難計画は許せません
- ◇鹿児島県の美味しい食と、風光明媚な自然を守ってください
- 川内原発の再稼働を認めないでください

鹿児島県大阪事務所 御中

日頃より、関西において、鹿児島県の物産や観光などの情報発信にご尽力のことと存じます。新幹線などで関西から鹿児島までの時間も短縮され、旅行先に選ばれる方々もさらに多くなったことと思います。

関西とは違った気候風土、豊かな自然で育った農畜産物や海産物には、黒豚、黒牛、さつま芋、かんきつ類、まぐろ、うなぎ、さつま揚げなど例を挙げればきりが無いほど美味しいものがたくさんあります。特に、きびなごの刺身などは鹿児島の地で、美味しい焼酎とともに頂きたいものです。

また、桜島、冠岳、甕島（こしきじま）など勇壮な自然は、関西で味わうことができない感動を与えてくれます。

鹿児島県と同じく自然豊かで農畜産物、海産物が美味しい福島県では、原発事故によって、多くの人々が故郷を追われ、漁業者や農業者、畜産農家の皆さんは精を出してきた仕事から引き離され、今なお困難な避難生活が続いています。

事故後、特に西日本、九州方面の農産物、海産物の需要も高まっていますように、消費者は放射能汚染には敏感です。

そんな中、九州電力川内原発 1、2 号機について、原子力規制委員会が新規規制基準を満たすとする審査書案をまとめ、再稼働に向っていることに、私たちは強い危機感を抱いています。

- ・火山影響評価では噴火の予測はできないとの専門家の警告を認めながらも審査では無視し、基準（ガイドライン）で求められている使用済み核燃料の搬出先等の対処については、九電の対策の内容も確認せずに「九電が対処の措置をとると宣言しているからそれでいい」と全く無責任な対応です。
- ・福島原発で深刻な状態が続いている汚染水対策については、海への流出を防止する対策が川内原発でも全くとられていません。

このように多くの問題を含んだ審査内容で、田中俊一原子力規制委員会委員長も、あくまでも新規規制基準適合審査は、安全審査ではなくて、基準の適合性を審査したということで、「安全だということは私は申し上げません」と言う無責任な状況です。

また、田中俊一委員長が、新規規制基準と並んで車の両輪と例えた避難計画についても、結局、再稼働と防災計画は「法的にはリンクしていない」というのが国の姿勢です。

鹿児島における避難計画も、避難先が狭すぎて居住できる環境ではない（一人分のスペースは

1.2 畳 = 2 平米)、避難先が風下になる可能性がある、スクリーニングポイント（避難の途中で汚染検査と除染を行う地点）が決まらず目途が立っていない、三十キロ以遠でも避難が必要となる可能性について考慮されていないなど多くの課題があります。

とりわけ、要支援者の避難計画について、鹿児島県知事は原発から 10 km 以遠の避難計画の立案を放棄し、「机上の空論」として、福祉施設や病院に立案と責任を押し付けています。さらに規制庁は「5km 圏外の UPZ（30km 圏内）の施設は、避難先や移動手段が決まっていなくても、事故がおきたときに調整する仕組みが決まっていればいい」と、全く無責任極まりない態度です。

これでは、高齢者・病人・障がい者・児童・妊婦等の避難弱者を見捨てるも同然で、到底ゆるされるものではありません。

他方、原発に隣接するいちき串木野市では、「市民の生命を守る避難計画がない中での再稼働に反対」して、住民の過半数に上る署名が集められています。

「安全だとは言っていない」原発を、避難計画もできない状況で、再稼働していいはずがありません。

ぜひ、伊藤祐一郎鹿児島県知事に、私たち関西の消費者の声を届けて下さい。

要 望 事 項

1. 避難弱者を切り捨てることはやめてください。県民の安全を第一に考えてください。
2. いつまでも、鹿児島に安心して観光に行くことができるよう、また、安心して鹿児島県産の美味しい食を味わえるよう、豊かな自然環境を守り続けて下さい。
3. 九州電力川内原発の再稼働を認めないでください。

2014 年 8 月 5 日

提出団体（16 団体）

おおい原発止めよう裁判の会 / おおさか生命環境コムニタス / 大阪大学附属病院看護師労働組合 / 大阪の公害問題を考える会 / グリーン・アクション / 原発やめよう/つながろう関西・マダム会議 / 玄米ごはんとお茶とお菓子・MOMONGA / 日本消費者連盟関西グループ / 真宗大谷派 法灯舎 / 七番めの星 / 奈良脱原発ネットワーク / ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン / 福島原発からの放射能放出をやめてほしいと願う阪大病院看護師の会 / 美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会 / 未来をつむぐ母の会 / 「六ヶ所村ラブソディエー」を上映する会 in 阪南中央病院 /

連絡先団体：グリーン・アクション

〒606-8203 京都市左京区田中関田町 22-75-103 Tel: 075-701-7223